

事業連携協定の締結について

— 海と山が育むグローバル貢献都市の実現に向けて —

神戸市  NTTドコモ

2022年3月11日 共同会見

NTTドコモとの連携協定

2016 年 4月～（3年間）

「ICT及びデータ活用」に関する事業連携協定

2019 年 3月～（3年間）

「ICTを活用した安全安心なまちづくり」に関する事業連携協定

2022 年 3月～（3年間）

「ポスト・コロナ社会を見据えた先進技術を活用した令和の
社会課題解決実践型のまちづくり」に関する事業連携協定

※ 取り組み強化を目的とした3期9年間の更新は両者とも初

これまでの協定の成果（2019年3月～）

【交通】 AI搭載ドラレコを活用した市バス運行モニタリング

概要：ヒヤリハット箇所検出と交通データを分析

実績：データに基づく「注意喚起マップ」を可視化

データ社会推進協議会で大賞を受賞（2021.10）

神戸市成果

注意喚起マップを現場で活用し、
危険ポイントを共有

NTTドコモ成果

次世代MaaS PF「Maxiv」事業化



【介護】 プライバシー配慮型センシング技術の実証

概要：睡眠状況や起床回数などを非接触で可視化

実績：現場の負担軽減・介護の品質向上に目途

施設運営と介護商材開発を行う市内企業との連携へ

神戸市成果

市内施設にて実際に活用中

NTTドコモ成果

非接触型センサー「tellus」
を用いた介護パッケージ化



【防災】 省電力ワイヤレスカメラによる河川遠隔監視

概要：「仮想水位計」で河川氾濫を24時間モニタリング

実績：増水のピークの時間差は10分以内、水位の誤差は平均16%（2時間後までの水位予測）

神戸市成果

令和2年7月から4河川にカメラを設置し、モニタリングを実施

NTTドコモ成果

AIを活用した河川監視システムを商品化



※上記のビューア画面は開発中のものです。



2022 年 3月～（3年間）

「ポスト・コロナ社会を見据えた先進技術を活用した令和の
社会課題解決実践型のまちづくり」に関する事業連携協定
－海と山が育むグローバル貢献都市・神戸の実現に向けて－

（１） 7つの注力領域での先進技術を活用した事業の創出

交通 介護 防災

+

観光 環境 教育 医療

（２） 3つの重点エリアで地域連携した事業モデルの創出

重点3エリア

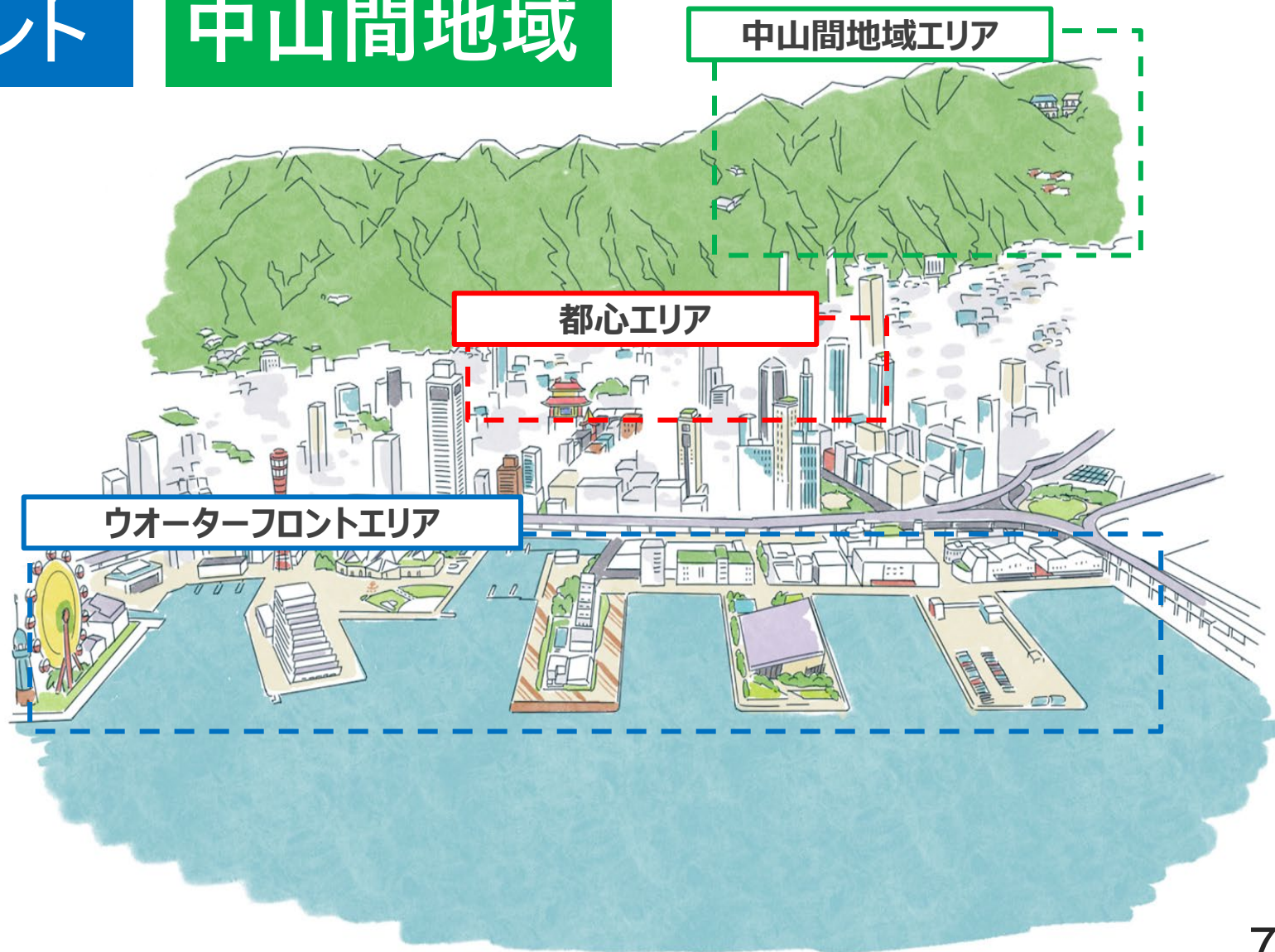
都心

ウォーターフロント

中山間地域

事業を展開する舞台に、
神戸市の誇る海・山・街
から重点**3**エリアを定義

ドコモ社が持つ先進技術
を活用し、
社会課題解決実践を産学
官民が連携して推進



NTTドコモとの
より密接な連携によって
神戸市民のより良い暮らしの実現を
目指します

なぜ、ドコモは神戸市と連携を強化したいのか？



ポイント①

イノベーションに
前向きであること

ポイント②

国際性や多様性を
育める街であること

ポイント③

風通しがよいこと



情報通信技術で
街の利便性向上
に貢献したい

通信サービスで
人々の生活を
豊かにしたい

神戸市を取り巻く様々な社会課題



着目する社会課題 1

観光

×

教育



課題

多様化する観光ニーズと
資源のミスマッチ

×

観光業を担う人材不足

取り組み 1

観光

×

教育

目指す姿：神戸市に来た観光客に、今までに無い”観光体験”を

取り組み



観光ルート・事業モデルを学生が検討



支える技術

AR技術



AI多言語翻訳



羽根のないドローン



IN 都心（三宮/元町など）エリア

着目する社会課題 2

交通

×

防災



意外と不便な乗り換え

課題

×

再開発に合わせた防災対策
の見直し

取り組み 2

交通

×

防災

目指す姿：再開発に合わせた快適な交通や災害に強いまちづくり

取り組み



混在状況の可視化
未来の防災シミュレーション

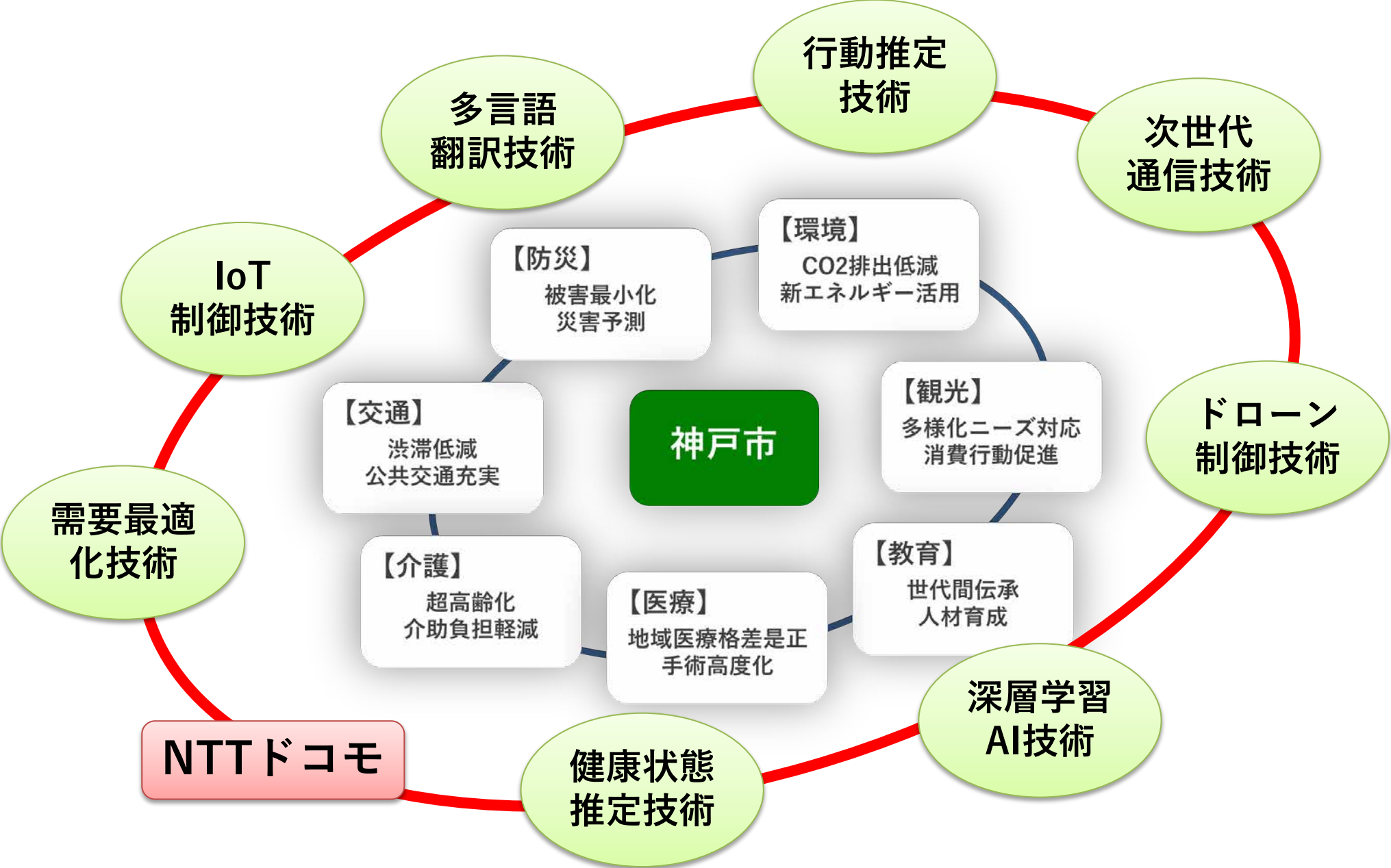
支える技術

モビリティ・人流データ × オープンデータ ⇒ 分析



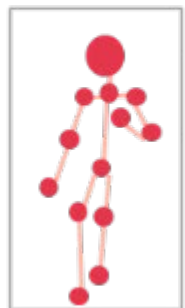
IN ウォーターフロントエリア

各社会課題に最適な先進技術を実装



ドコモはプライバシーに配慮した仮想世界を創出

プライバシーテックによる デジタル化



ボーン

性別

年齢

...

プライバシー情報のメタデータ化



データの結合

カメラ画像



プライバシーを消し込んだ空間のデジタル化



プロテクトドツインの 民主化



分析



非エンジニアでも
デジタルデータへのAI活用が可能

テナント
人流計測

オフィス
出社率

介護
転倒検知

プライバシー保護を気にせず
安心してデータ利用が可能

プライバシーが守られたデジタルツイン
プロテクトドツイン

人々の生活がより豊かになる技術の価値検証を実施

一人ひとりが輝き、寄り添いながら、あらゆる可能性が広がっていく社会へ

Wellbeing Society

自分の能力を発揮し
やりがいや生きがい
を実感する個人



確立される「個」と
その個がほどよく寄り添い
支え合う社会



人間中心の産業変革と
新たなエコシステム構築
による持続的成長



神戸市との
より密接な連携によって
世界の手本となるような
社会解決型のまちづくりを
目指します